

### 3 基礎調査

#### 3.1 「現計画」の把握

平成 16 年度に策定された「現計画」の概要を以下に示す。

平成 27 年度を目標年次とし、生活排水処理率 96.6%となっている。

表 3.1 「現計画」の概要

単位：人

年度	平成 14 年	平成 22 年	平成 27 年
行政人口	332,238	369,900	383,700
生活排水処理人口	302,182	352,090	370,648
公共下水道人口	292,421	344,750	364,130
農業集排事業人口	-	-	-
合併浄化槽人口	9,761	7,340	6,518
単独浄化槽人口	27,178	15,807	11,621
非水洗化人口	2,878	2,003	1,431
生活排水処理率 (%)	91.0	95.2	96.6

### 3.2 各種生活排水処理施設の関連計画の把握

#### 3.2.1 公共下水道事業

本市の公共下水道事業は、昭和 32 年に所沢駅前を中心とした既成市街地約 170ha を計画区域として事業に着手し、その後の急激な宅地開発による市街地の広がりに合わせて、処理区域も拡大を図ってきた。現在は狭山湖周辺及び米軍基地を除く市のほぼ全域約 6,600ha を全体計画区域とし、そのうち約 3,270.1ha を下水道事業認可区域として定め、事業を進めている。平成 21 年度末の処理区域面積は約 3,028ha である。

本市は単独公共下水道事業と荒川右岸流域関連公共下水道事業からなり、汚水処理はそれぞれ、東所沢和田の所沢浄化センター、和光市の埼玉県新河岸川水循環センターで行われている。なお、単独公共下水道事業は、平成 24 年度からは全域荒川右岸流域関連公共下水道へ編入する予定となっている。

公共下水道事業における事業概要を以下に示す。

表 3.2 所沢公共下水道事業概要

項目		全体計画
目標年度		平成 36 年度
計画面積(ha)		6,600
行政人口(人)		318,400
下水道計画人口(人)		318,400
生活系 汚水量原単位 (ℓ /人・日)	日平均	360
	日最大	450
	時間最大	645
計画汚水量 (m <sup>3</sup> /日)	日平均	120,100
	日最大	148,800
	時間最大	216,400

( 荒川流域別下水道整備総合計画における全体計画値 )

### 3.3 人口、家屋数、土地利用、水環境の現状と見通し

生活排水処理基本計画の見直しにあたり、地域の特徴を十分に把握すること及び費用比較等各種検討に用いる計画値を設定するため、以下の項目について調査・整理を行った。

#### 3.3.1 人口、家屋数

平成 20 年 12 月 31 日現在、本市の人口は 341,365 人、世帯数は 143,376 世帯、一世帯当たりの人員は 2.38 人である。平成 11 年からの人口、世帯数の推移を表 3.3、図 3.1 に示す。人口、世帯数共に平成 11 年から現在までは増加傾向を示している。特に世帯数は人口の増加を上回る伸びをみせており、世帯の小規模化が進んでいることがうかがえる。

表 3.3 人口・世帯数の推移

年度	行政人口(人)	世帯数(世帯)	1世帯あたり人員(人/世帯)
平成 11 年	328,418	124,644	2.63
平成 12 年	331,222	127,300	2.60
平成 13 年	333,530	129,963	2.57
平成 14 年	335,635	132,386	2.54
平成 15 年	336,737	134,166	2.51
平成 16 年	336,976	135,542	2.49
平成 17 年	338,251	137,633	2.46
平成 18 年	339,684	139,508	2.43
平成 19 年	340,625	141,399	2.41
平成 20 年	341,365	143,376	2.38

資料：住民基本台帳 各年 12 月末日

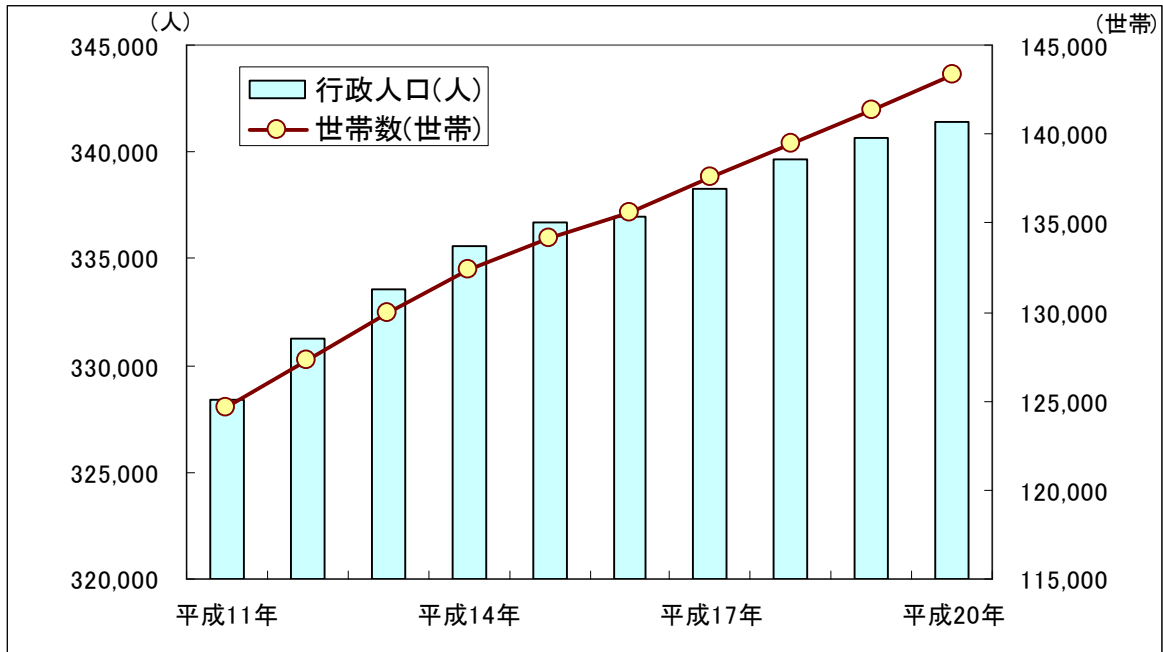


図 3.1 人口・世帯数の推移

また、地区別人口の推移を表 3.4、図 3.2に、地区別世帯数の推移を表 3.5、図 3.3に、地区別世帯あたり人口の推移を表 3.6、図 3.4に示す。人口は並木地区で減少傾向にあるものの、ほとんどの地区で市全域と同様の微増傾向か又は横ばい傾向にあり、大きな差異は見受けられない。

表 3.4 地区別人口の推移

単位：人

地区名	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
並木	28,571	28,202	27,911	27,576	27,322	26,945	26,714	26,633	26,452
所沢	27,535	27,900	28,419	28,492	28,528	28,935	30,023	30,052	30,334
新所沢	24,488	25,730	26,643	27,274	27,321	27,722	28,169	28,333	28,578
新所沢東	14,849	15,502	15,650	15,650	15,538	15,258	15,144	14,955	14,944
松井	42,280	42,379	42,305	42,232	42,064	42,144	42,329	42,609	42,695
吾妻	36,228	36,247	36,334	36,243	36,335	36,335	36,375	36,479	36,639
山口	29,562	29,651	29,645	29,715	29,741	29,777	29,805	29,825	29,814
小手指	43,309	43,255	43,821	44,052	44,629	45,479	45,729	46,120	46,457
富岡	22,945	23,094	23,333	23,508	23,493	23,448	23,355	23,187	23,105
柳瀬	17,660	17,787	17,983	18,465	18,661	18,989	19,011	19,091	19,080
三ヶ島	43,795	43,783	43,591	43,530	43,344	43,219	43,030	43,341	43,267
合計	331,222	333,530	335,635	336,737	336,976	338,251	339,684	340,625	341,365

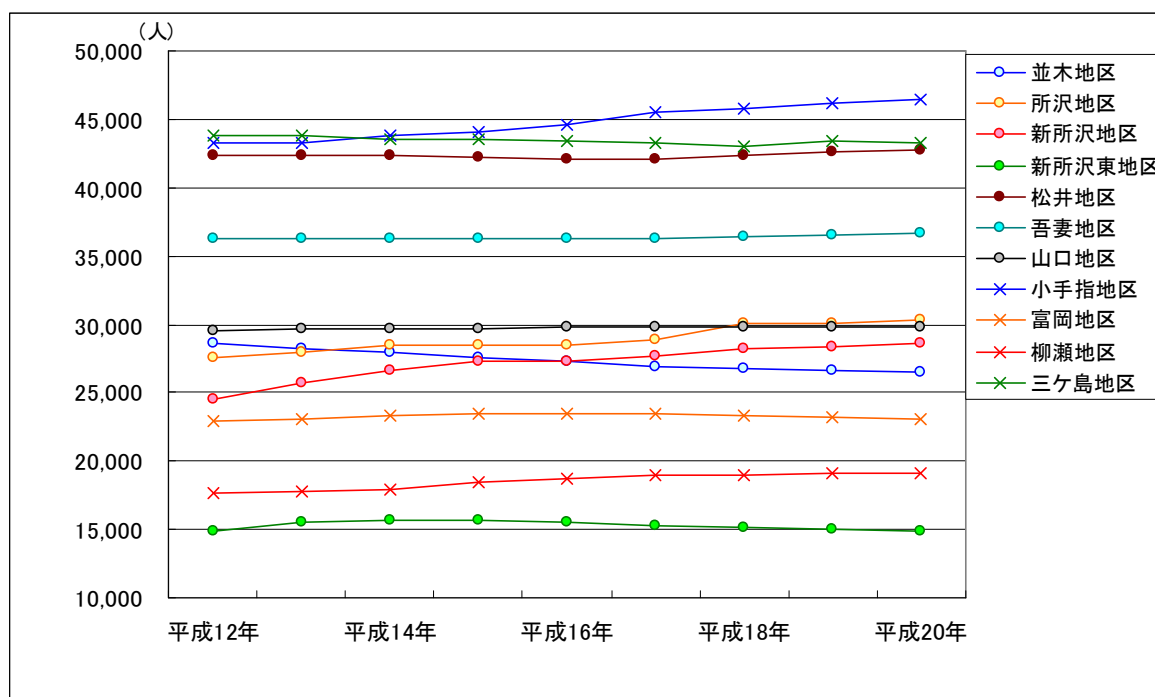


図 3.2 地区別人口の推移

世帯数はいずれの地区においても市全域と同様増加傾向にあり、大きな差異は見受けられない。

表 3.5 地区別世帯数の推移

単位：世帯

地区名	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
並木	11,452	11,523	11,604	11,614	11,681	11,622	11,692	11,855	11,940
所沢	11,935	12,087	12,432	12,659	12,694	13,064	13,625	13,704	14,060
新所沢	10,169	10,794	11,259	11,511	11,581	11,850	12,057	12,180	12,431
新所沢東	6,578	6,909	6,988	7,023	7,019	6,939	6,901	6,866	6,918
松井	15,652	15,845	15,976	16,151	16,333	16,593	16,875	17,169	17,369
吾妻	14,114	14,319	14,575	14,649	14,811	14,998	15,160	15,380	15,677
山口	10,511	10,700	10,851	11,018	11,203	11,330	11,478	11,621	11,745
小手指	16,482	16,748	17,160	17,384	17,728	18,328	18,538	18,874	19,183
富岡	7,787	7,949	8,164	8,304	8,396	8,465	8,532	8,598	8,653
柳瀬	6,630	6,828	6,993	7,243	7,371	7,553	7,617	7,729	7,792
三ヶ島	15,990	16,261	16,384	16,610	16,725	16,891	17,033	17,423	17,608
合計	127,300	129,963	132,386	134,166	135,542	137,633	139,508	141,399	143,376

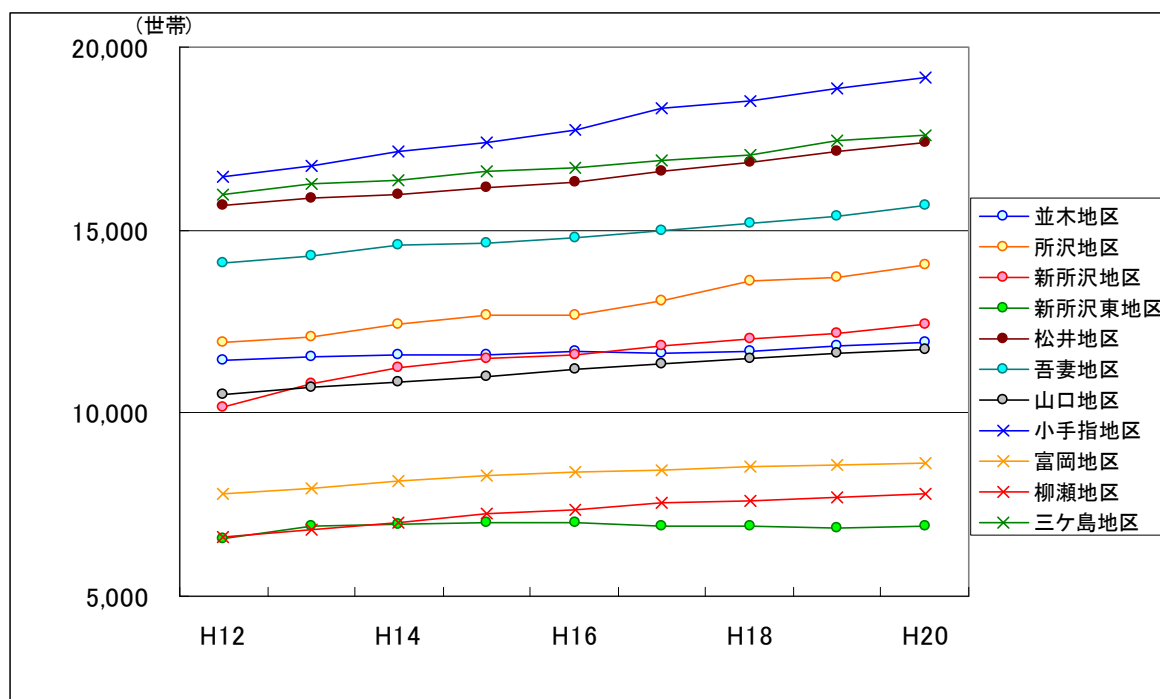


図 3.3 地区別世帯数の推移

世帯あたり人口はいずれの地区においても減少傾向にあり、世帯の小規模化が進んでおり、平成20年度には2.16人/世帯～2.67人/世帯程度となっている。

表 3.6 地区別世帯あたり人口の推移

単位：人/世帯

地区名	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
並木	2.49	2.45	2.41	2.37	2.34	2.32	2.28	2.25	2.22
所沢	2.31	2.31	2.29	2.25	2.25	2.21	2.20	2.19	2.16
新所沢	2.41	2.38	2.37	2.37	2.36	2.34	2.34	2.33	2.30
新所沢東	2.26	2.24	2.24	2.23	2.21	2.20	2.19	2.18	2.16
松井	2.70	2.67	2.65	2.61	2.58	2.54	2.51	2.48	2.46
吾妻	2.57	2.53	2.49	2.47	2.45	2.42	2.40	2.37	2.34
山口	2.81	2.77	2.73	2.70	2.65	2.63	2.60	2.57	2.54
小手指	2.63	2.58	2.55	2.53	2.52	2.48	2.47	2.44	2.42
富岡	2.95	2.91	2.86	2.83	2.80	2.77	2.74	2.70	2.67
柳瀬	2.66	2.61	2.57	2.55	2.53	2.51	2.50	2.47	2.45
三ヶ島	2.74	2.69	2.66	2.62	2.59	2.56	2.53	2.49	2.46
合計	2.60	2.57	2.54	2.51	2.49	2.46	2.43	2.41	2.38

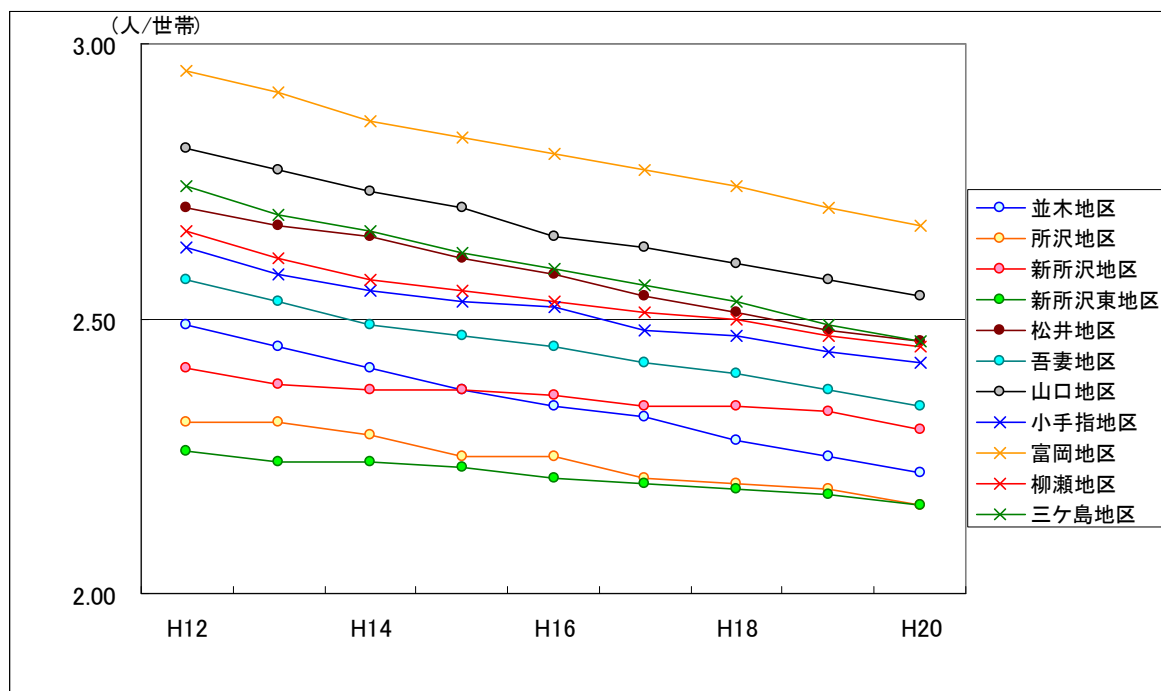


図 3.4 地区別世帯あたり人口の推移

### 3.3.2 土地利用

#### 1) 位置及び地勢

本市は武蔵野台地のほぼ中央部に位置し、基本的な地形は台地であるが、南部に狭山丘陵があり、そこから発する柳瀬川及び支川の東川により線状の河川低地があり地形に変化を与えている。

基本的な地質はローム層であり市の大半を占めるローム台地は地下水位が低く地下水脈は地下 150～200m とされている。



平成 22 年 4 月 1 日現在

図 3.5 所沢市の位置

表 3.7 位置及び広ぼう

面積		7,199ha	
東端	東経	139 度 33 分	
西端	東経	139 度 22 分	
南端	北緯	35 度 45 分	
北端	北緯	35 度 50 分	
広ぼう	東西	15.6km	
	南北	9.1km	
標高	最高	170.0m	(狭山湖畔西側)
	最低	15.2m	(柳瀬川最下流)
	平均	80.0m	
		72.0m	(市役所)
周囲		53.25km	



## 2) 地目別面積

本市の地目別土地面積は表 3.8及び図 3.6に示すように推移している。近年は宅地が増加する一方で、それ以外の地目は減少している。特に、畑の減少割合が大きくなっている。

表 3.8 地目別面積の推移

単位：ha

年度	田	畑	宅地	山林	原野	雑種地	その他	総数
平成 11 年	6.7	1,945.5	2,272.8	560.6	0.9	676.4	1,736.1	7,199.0
平成 12 年	6.5	1,930.1	2,286.4	552.2	0.8	686.1	1,736.9	7,199.0
平成 13 年	6.5	1,911.9	2,303.4	546.3	0.8	691.5	1,738.6	7,199.0
平成 14 年	6.2	1,898.0	2,315.1	542.5	0.7	694.0	1,742.5	7,199.0
平成 15 年	6.2	1,885.1	2,327.5	534.9	0.7	699.2	1,745.4	7,199.0
平成 16 年	5.9	1,869.3	2,340.6	530.6	0.5	702.9	1,749.2	7,199.0
平成 17 年	5.9	1,851.5	2,360.0	521.3	0.5	705.0	1,754.8	7,199.0
平成 18 年	5.7	1,835.7	2,378.9	512.4	0.5	700.1	1,765.7	7,199.0
平成 19 年	5.7	1,822.1	2,394.7	508.0	0.5	700.5	1,767.5	7,199.0
平成 20 年	5.4	1,807.5	2,404.4	500.6	0.5	703.6	1,777.0	7,199.0

資料：所沢市統計資料

雑種地は、ゴルフ場、鉄軌道用地等

その他は、道路、河川、池沼、その他の公共用地等

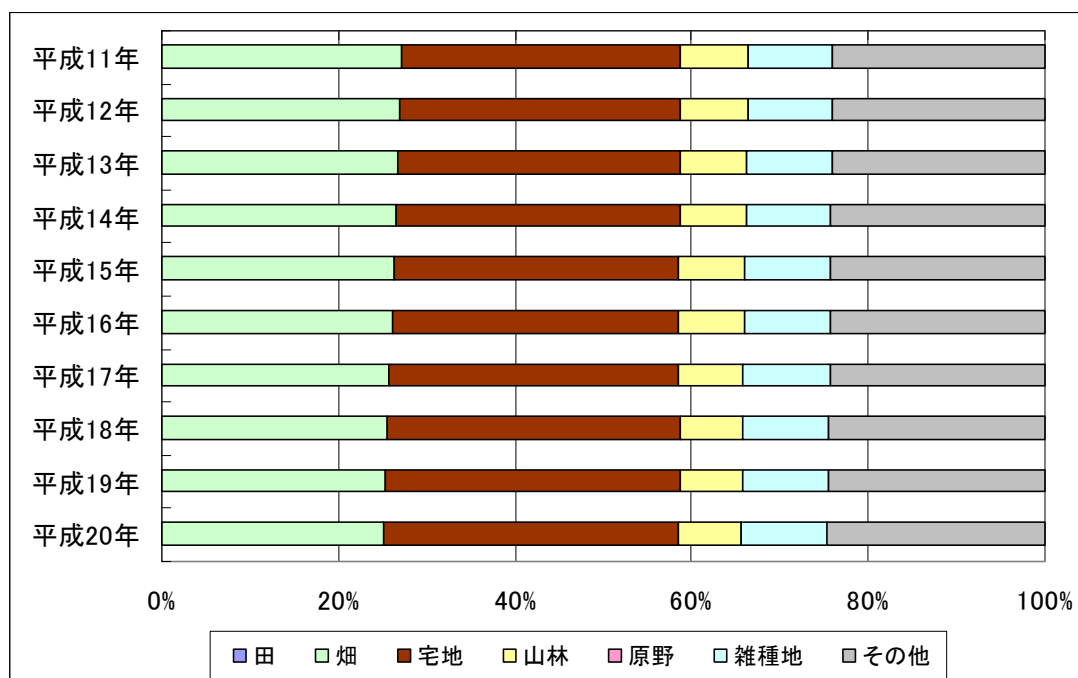


図 3.6 地目別面積の割合

### 3) 都市計画区域及び農業振興地域

本市では、市全域 7,199ha を都市計画区域に指定し、そのうち 38.2%に当たる 2,749ha を市街化区域、残る 61.8%の 4,450ha を市街化調整区域に指定している。また、用途地域は一部市街化調整区域を含み、2,896.5ha となっている。市街化調整区域のうち南西部の一部区域と旧暫定市街化調整区域を除く、そのほとんどが農業振興地域に指定されている。

表 3.9 都市計画の概要

区 域	項 目	面 積 (ha)	備 考
行 政 区 域		7,199.0	
	都 市 計 画 区 域	7,199.0	市 街 化 区 域 2,749.0ha 市街化調整区域 4,450.0ha
	市 街 化 区 域 及 び 旧 暫 定 市 街 化 調 整 区 域	2,948.4	市街化区域 2,749.0ha 旧暫定市街化調整区域 199.4ha
	用 途 地 域	2,896.5	
	第 1 種 低 層 住 居 専 用 地 域	1,348.6	うち旧暫定市街化調整区域 163.8ha
	第 2 種 低 層 住 居 専 用 地 域	35.6	
	第 1 種 中 高 層 住 居 専 用 地 域	387.0	
	第 2 種 中 高 層 住 居 専 用 地 域	124.2	
	第 1 種 住 居 専 用 地 域	598.9	うち旧暫定市街化調整区域 33.8ha
	第 2 種 住 居 専 用 地 域	127.5	
	準 住 居 地 域	45.7	
	近 隣 商 業 地 域	54.4	
	商 業 地 域	79.6	
	工 業 地 域	0.0	
	準 工 業 地 域	91.7	うち旧暫定市街化調整区域 1.8ha
	工 業 専 用 地 域	3.3	
	市街化区域内無指定	51.9	所沢航空記念公園等
	旧暫定市街化調整区域を除く 市 街 化 調 整 区 域	4,250.6	旧暫定市街化調整区域を含めた 市街化調整区域全体は 4,450.0ha
	都 市 計 画 区 域 外	-	

所沢都市計画図

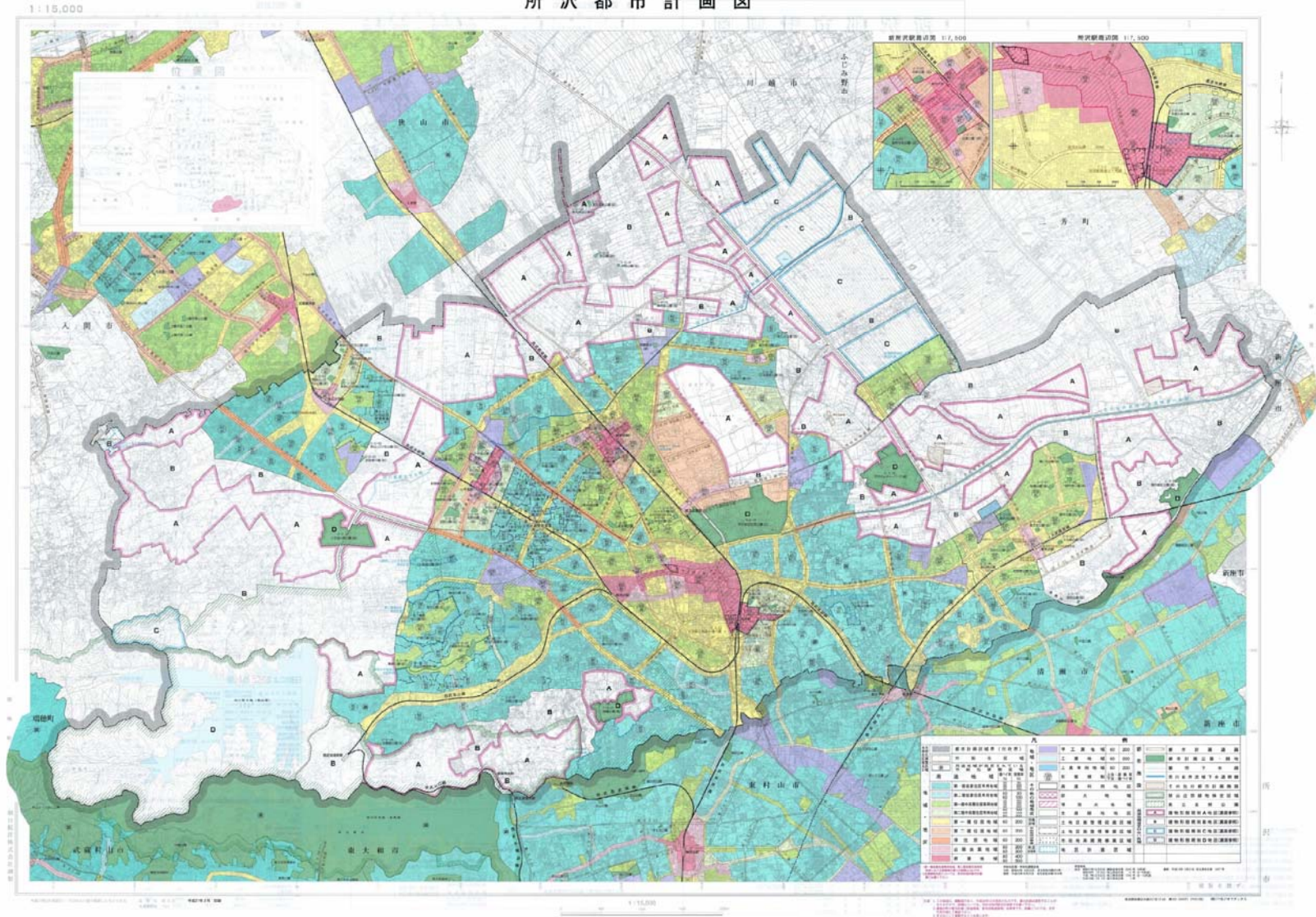


図 3.7 都市計画図



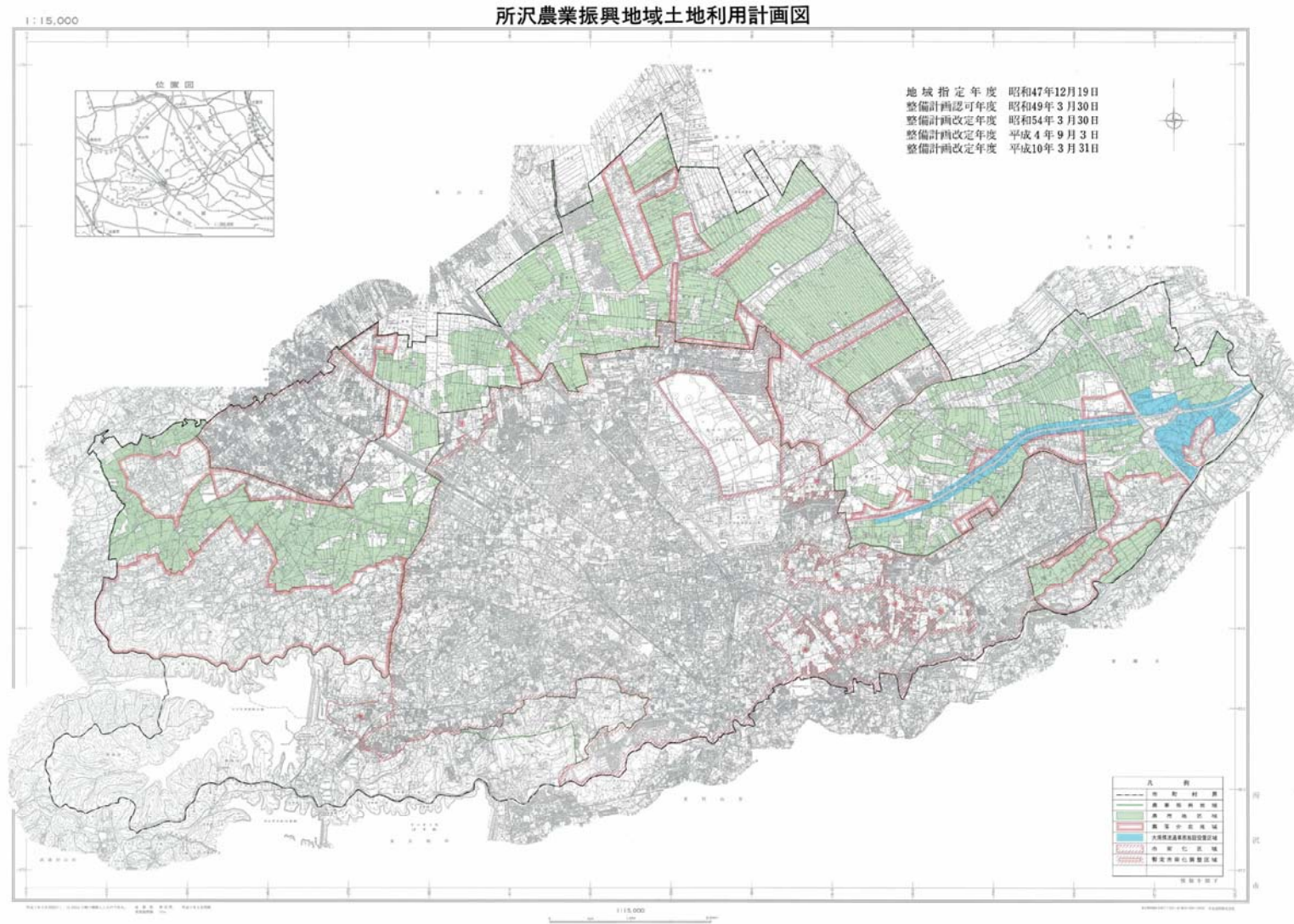


図 3.8 農業振興地域図

### 3.3.3 水質環境基準の指定状況と河川水質の状況

市内を流れる河川のうち、柳瀬川、不老川については生活環境を保全するうえで望ましい水質環境基準として表 3.10に示すように類型指定がされている。柳瀬川については市内を流れる部分はC 類型、不老川についてはE 類型に指定されている。

埼玉県内水域の類型指定状況を図 3.9に示す。

表 3.10 水質環境基準の指定状況

河川名	該当類型(達成期間)	指定年月日
柳瀬川	C(イ)	平成 16 年 3 月 26 日
不老川	E(八)	昭和 46 年 12 月 17 日

#### 参考) 生活環境の保全に関する環境基準 (河川)

類型	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	6.5 以上 8.5 以下	1mg/ℓ 以下	25mg/ℓ 以下	7.5mg/ℓ 以上	50MPN/100ml 以下
A	6.5 以上 8.5 以下	2mg/ℓ 以下	25mg/ℓ 以下	7.5mg/ℓ 以上	1,000MPN/100ml 以下
B	6.5 以上 8.5 以下	3mg/ℓ 以下	25mg/ℓ 以下	5mg/ℓ 以上	5,000MPN/100ml
C	6.5 以上 8.5 以下	5mg/ℓ 以下	50mg/ℓ 以下	5mg/ℓ 以上	-
D	6.0 以上 8.5 以下	8mg/ℓ 以下	100mg/ℓ 以下	2mg/ℓ 以上	-
E	6.0 以上 8.5 以下	10mg/ℓ 以下	ごみ等の浮遊が認められないこと	2mg/ℓ 以上	-

#### 参考) 達成期間の分類

イ	直ちに達成
ロ	5 年以内で可及的すみやかに達成、
ハ	5 年を超える期間で可及的すみやかに達成

資料10 水域の類型指定状況  
(平成19年4月現在)



図 3.9 埼玉県内水域の類型指定状況

資料) 埼玉県環境部水環境課ホームページ

各河川の環境基準の達成状況を判断するための環境基準点が、柳瀬川は栄橋、不老川は不老橋にそれぞれ設定されている。生活排水等の汚濁を示す代表的指標であるBODの経年変化を図3.10、各地点における生活環境項目の測定結果を表3.11にそれぞれ示す。

測定結果を見ると、pH、BOD、DO、SSについていずれも環境基準を満足している。また、BOD(75%値)の経年変化を見ると、10年前と比較して改善傾向が見られる。

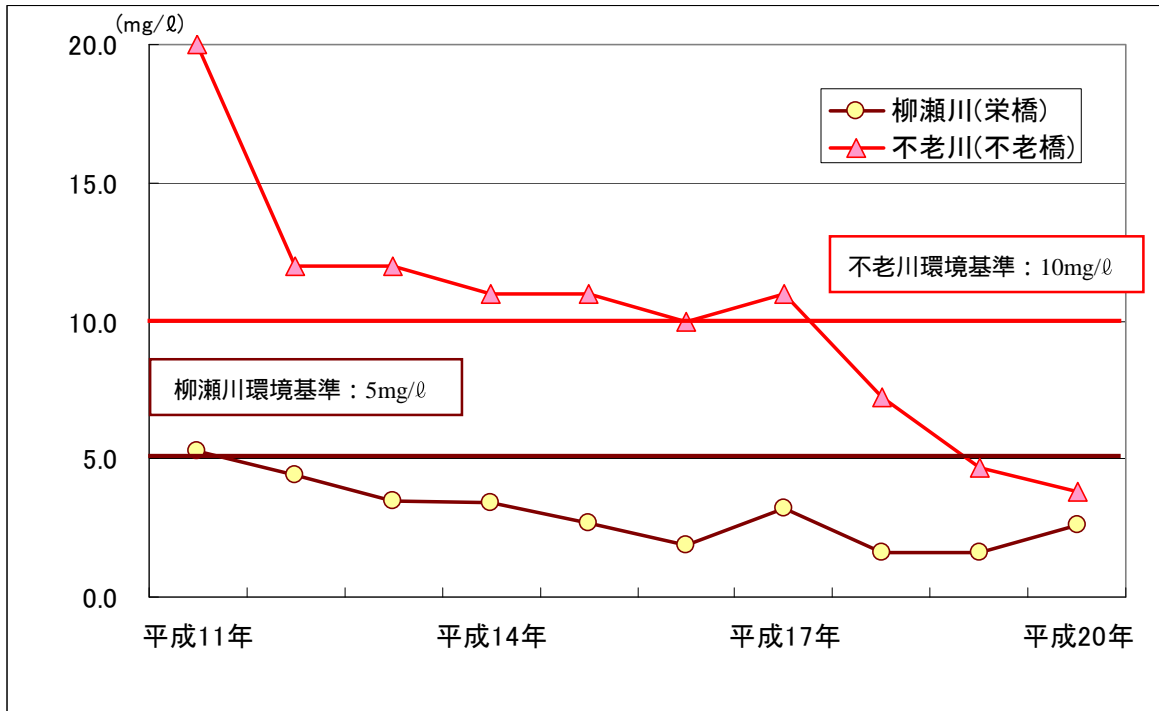


図 3.10 環境基準点における BOD 経年変化 (75%値)

表 3.11 環境基準点における水質測定結果

地点名	年度	年度平均値				75%値
		pH	BOD	DO	大腸菌群数	BOD
			(mg/l)	(mg/l)	(MPN/100ml)	
柳瀬川 (栄橋)	平成16年	7.2	1.9	7.7	85,000	1.9
	平成17年	7.2	2.6	7.8	130,000	3.2
	平成18年	7.2	1.4	7.5	130,000	1.6
	平成19年	7.4	1.4	8.0	47,000	1.6
	平成20年	7.4	2.1	8.0	14,000	2.6
不老川 (不老橋)	平成16年	7.4	8.4	9.5	-	10.0
	平成17年	7.1	9.2	8.9	-	11.0
	平成18年	7.0	5.5	8.9	310,000	7.2
	平成19年	7.1	3.9	9.2	-	4.7
	平成20年	7.0	3.0	8.9	210,000	3.8

資料) 埼玉県環境部水環境課ホームページ



### 3.3.4 所沢市内の河川水質の状況

#### a) 柳瀬川・東川・不老川

柳瀬川・東川・不老川の各地点で、BOD、SS などの生活環境項目について水質調査を行っている。図 3.11に所沢市内の水質観測地点を示す。



資料) 所沢環境データブック 2009

図 3.11 所沢市内における水質観測地点

生活排水等の汚濁を示す代表的指標である BOD の経年変化を図 3.12 に、各地点における BOD、SS の測定結果を表 3.12 にそれぞれ示す。

BOD の測定結果を見ると、環境基準（柳瀬川で 5mg/ℓ、不老川で 10mg/ℓ、東川は未指定）を概ね満足している。また、東川も直近 5 年間で水質の改善傾向が見られる。

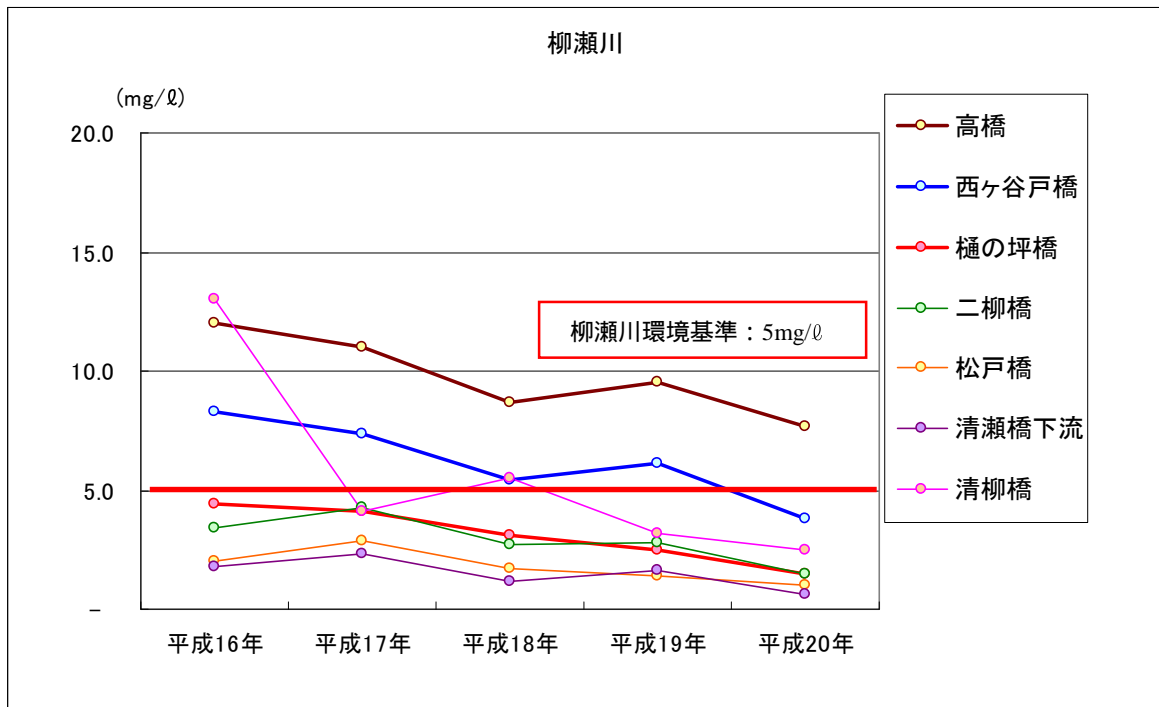


図 3.12 柳瀬川における BOD 経年変化（75%値）

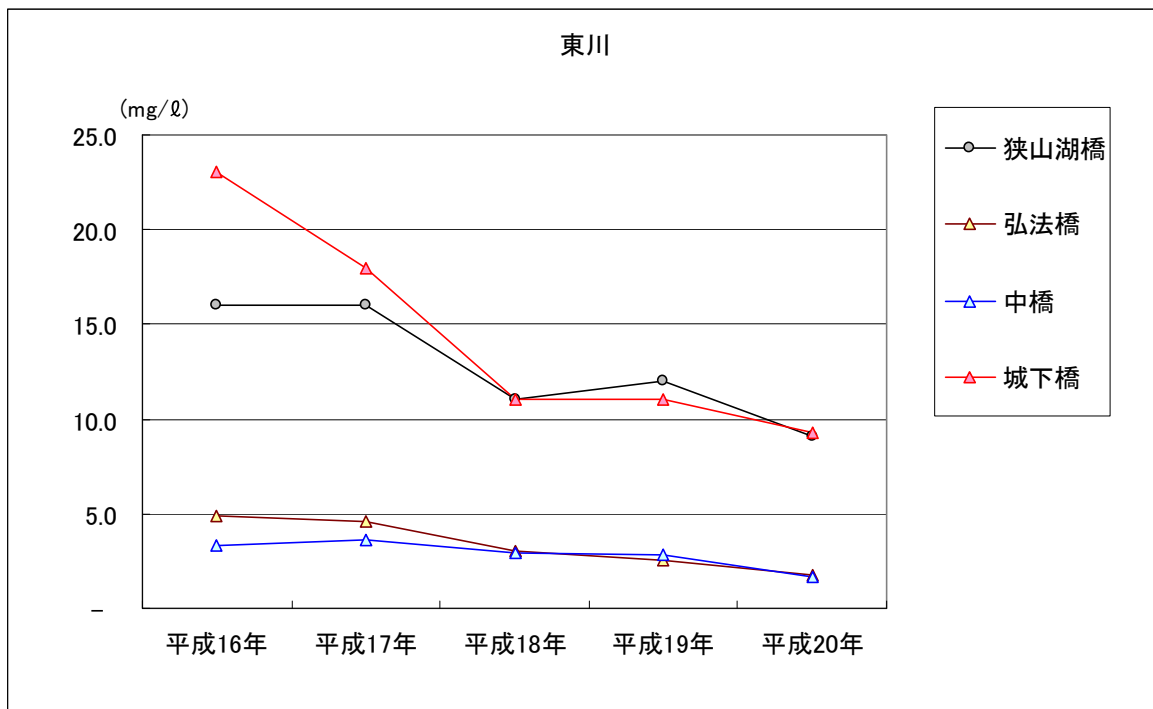


図 3.13 東川における BOD 経年変化 (75%値)

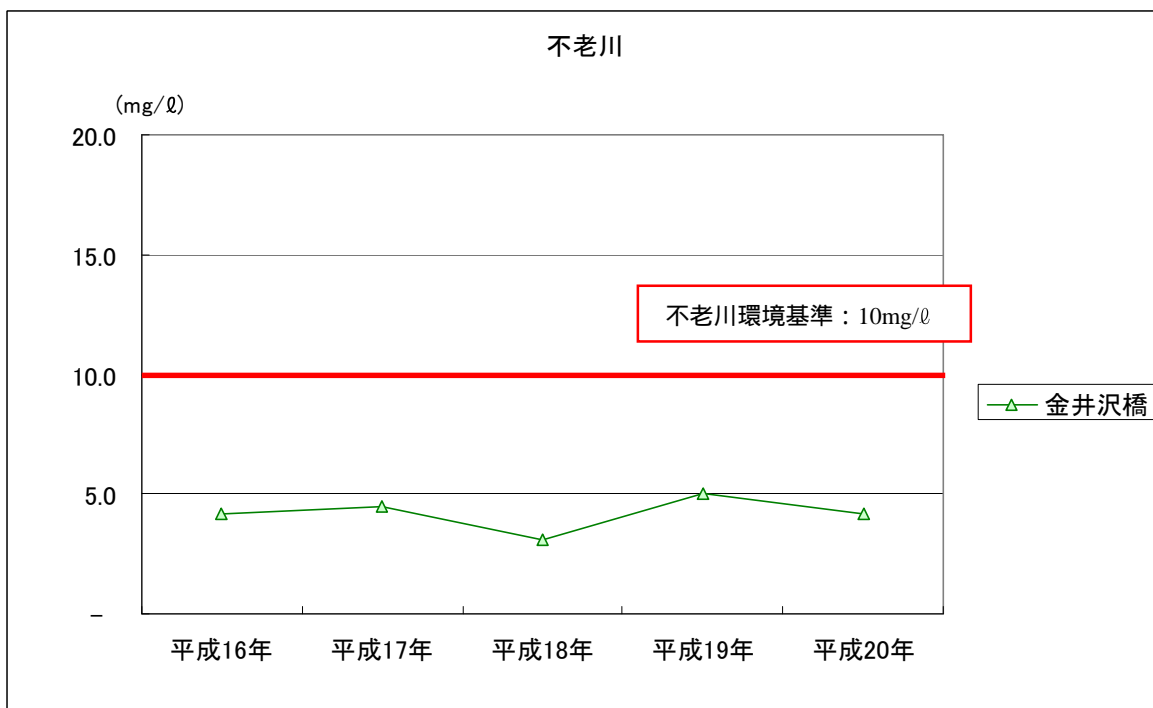


図 3.14 不老川における BOD 経年変化 (75%値)

表 3.12 所沢市内における BOD 調査結果（75%値）

単位：mg/ℓ

年 度	柳瀬川							東川				不老川
	高橋	西ヶ谷戸橋	樋の坪橋	二柳橋	松戸橋	清瀬橋下流	清柳橋	狭山湖橋	弘法橋	中橋	城下橋	金井沢橋
平成16年	12.0	8.3	4.4	3.4	2.0	1.8	13.0	16.0	4.9	3.3	23.0	4.2
平成17年	11.0	7.4	4.1	4.3	2.9	2.3	4.1	16.0	4.6	3.6	18.0	4.5
平成18年	8.7	5.4	3.1	2.7	1.7	1.2	5.5	11.0	3.0	2.9	11.0	3.1
平成19年	9.5	6.1	2.5	2.8	1.4	1.6	3.2	12.0	2.5	2.8	11.0	5.0
平成20年	7.7	3.8	1.5	1.5	1.0	0.6	2.5	9.1	1.8	1.7	9.3	4.2

資料) 所沢環境データブック 2009

b)砂川堀・六ツ家川（所沢市下水道管理）

前項で述べた河川以外に下水道管理のもと、砂川堀 8 箇所、六ツ家川 3 箇所の計 11 箇所についても水質の測定を行っている。図 3.15に所沢市内の水質観測地点を示す。

下水道管理河川における水質測定地点(H20年度)



資料) 所沢環境データブック 2009

図 3.15 所沢市内における下水道管理河川における水質観測地点

生活排水等の汚濁を示す代表的指標である BOD の経年変化(75%値)を図 3.16に、各地点における BOD の測定結果を表 3.13にそれぞれ示す。

BOD の測定結果を見ると、遊水池前以外の箇所は 20mg/ℓ 以下で推移しているものの、今後より一層の改善が望まれる。

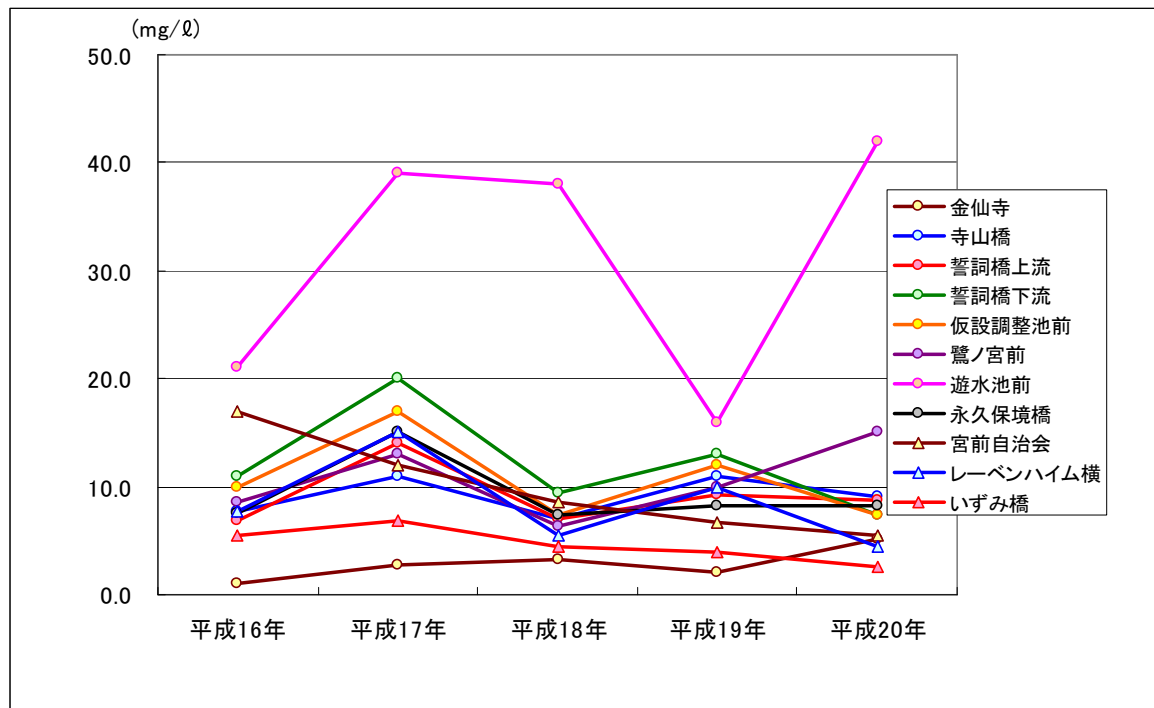


図 3.16 所沢市内下水道管理河川における BOD 経年変化 (75%値)

表 3.13 所沢市内下水道管理河川における BOD 調査結果

単位：mg/ℓ

項目	年 度	砂川堀							六ツ家川			
		金仙寺	寺山橋	誓詞橋上流	誓詞橋下流	仮設調整池前	鷺ノ宮前	遊水池前	永久保境橋	宮前自治会	レーベンハイム横	いずみ橋
年平均値	平成16年	1.2	8.2	7.2	11.0	8.3	7.1	19.0	6.2	18.0	7.1	5.7
	平成17年	2.9	8.6	11.0	16.0	14.0	15.0	43.0	12.0	13.0	15.0	7.2
	平成18年	3.6	7.3	6.6	8.5	11.0	5.7	28.0	5.5	7.7	6.5	5.2
	平成19年	2.4	9.6	8.2	11.0	11.0	8.6	16.0	8.4	10.0	7.7	4.2
	平成20年	2.4	6.0	6.8	6.5	6.9	9.4	18.0	6.8	3.9	3.7	2.0
75%値	平成16年	1.1	7.7	6.8	11.0	9.9	8.5	21.0	7.6	17.0	7.7	5.4
	平成17年	2.8	11.0	14.0	20.0	17.0	13.0	39.0	15.0	12.0	15.0	6.9
	平成18年	3.2	7.1	7.0	9.5	7.3	6.3	38.0	7.4	8.5	5.5	4.5
	平成19年	2.0	11.0	9.3	13.0	12.0	10.0	16.0	8.2	6.7	9.9	3.9
	平成20年	5.1	9.0	8.8	7.3	7.4	15.0	42.0	8.3	5.4	4.4	2.6

資料) 所沢環境データブック 2009

### 3.4 将来人口、家屋数、計画汚水量原単位の設定

生活排水処理基本計画の見直しにあたり、集合処理と個別処理の判定に必要となる以下の項目について、近年の動向等を踏まえた予測等を基に、適切な値を設定する。

#### 3.4.1 将来人口

将来人口については、「埼玉県構想」と整合を図る必要があることから、本計画を策定するにあたっては、埼玉県より平成 37 年度までの人口推計値が提示されている。表 3.14に埼玉県提示人口を示す。

このため、計画年度の平成 37 年度の人口は 316,200 人とする。なお、地区間での人口動態は一様であるものとする。表 3.15に将来人口の採用値を示す。

表 3.14 埼玉県提示人口（～平成 37 年度）

単位：人

年度	2010	2015	2020	2025
	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年
埼玉県提示値	336,800	334,100	327,100	316,200

表 3.15 将来人口の採用値

	現況 (平成 20 年度)	目標年度 平成 37 年度
計画人口	341,365 人	316,200 人

### 3.4.2 将来世帯数及び世帯あたり人口

将来世帯数及び世帯あたり人口は、実績及び各種推計値より設定する。実績では平成20年時点で143,376世帯となっており、人口と比較して大きな伸びを見せており、各世帯の小規模化が進んでいる。しかし、今後人口の減少も想定される中、世帯数が過去の推移と同様の伸びをすることは考えにくい。そこで、社人研が2005年8月に推計した県別の「日本の世帯数の将来推計」の結果を基に設定した。

設定は以下の式で行った。

$$\text{(将来世帯数採用値)} = \text{(埼玉県推計値)} \times \frac{\text{(平成17年の埼玉県実績値)}}{\text{(平成17年の所沢市実績値)}}$$

また、人口同様、世帯数及び世帯あたり人口も地区間での動態は一様であるものとする。

表 3.16 将来世帯数の推移

年度	2005	2008	2010	2015	2020	2025
	平成17年	平成20年	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年
実績値 (世帯)	137,633	143,376				
埼玉県推計値 (世帯)	2,657,782		2,780,379	2,854,744	2,889,874	2,889,365
埼玉県実績値 (世帯)	2,744,708	2,885,429				
所沢市想定値 (世帯)	137,633	143,376	143,982	147,833	149,652	149,626
将来世帯数採用値 (世帯)		<b>143,376</b>	<b>143,982</b>	<b>147,833</b>	<b>149,652</b>	<b>149,626</b>
行政人口採用値 (人)		341,365	336,800	334,100	327,100	316,200
世帯あたり人口採用値 (人/世帯)		<b>2.38</b>	<b>2.34</b>	<b>2.26</b>	<b>2.19</b>	<b>2.11</b>

※1: 実績値は各年「住民基本台帳」12月31日時点

※2: 埼玉県推計値は人口社会問題研究所「日本の世帯数の将来推計-2005年8月推計-」による。

※3: 埼玉県推計値の平成20年値は埼玉県推計人口(H21.1.1時点)



### 3.4.3 計画汚水量原単位

汚水量原単位は、過去 10 カ年の実績（営業用水含む）をみると、上位計画である流総計画値とほぼ同値であることから、流総計画値との整合を図る。表 3.17、図 3.17 に本市における汚水量原単位の推移、表 3.18に採用値を示す。

表 3.17 汚水量原単位の推移

項目	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
給水人口 (人)	328,049	330,317	332,978	335,373	336,067	336,549	337,834	339,014	340,160	340,927
年間有収水量 (m <sup>3</sup> )	37,634,926	37,793,357	37,575,374	37,375,919	36,901,456	37,375,036	37,242,301	37,109,955	37,202,746	36,686,608
1日あたり有収水量 (m <sup>3</sup> /日)	103,109	103,543	102,946	102,400	101,100	102,397	102,034	101,671	101,925	100,511
汚水量原単位 (ℓ/人・日)	314	313	309	305	301	304	302	300	300	295

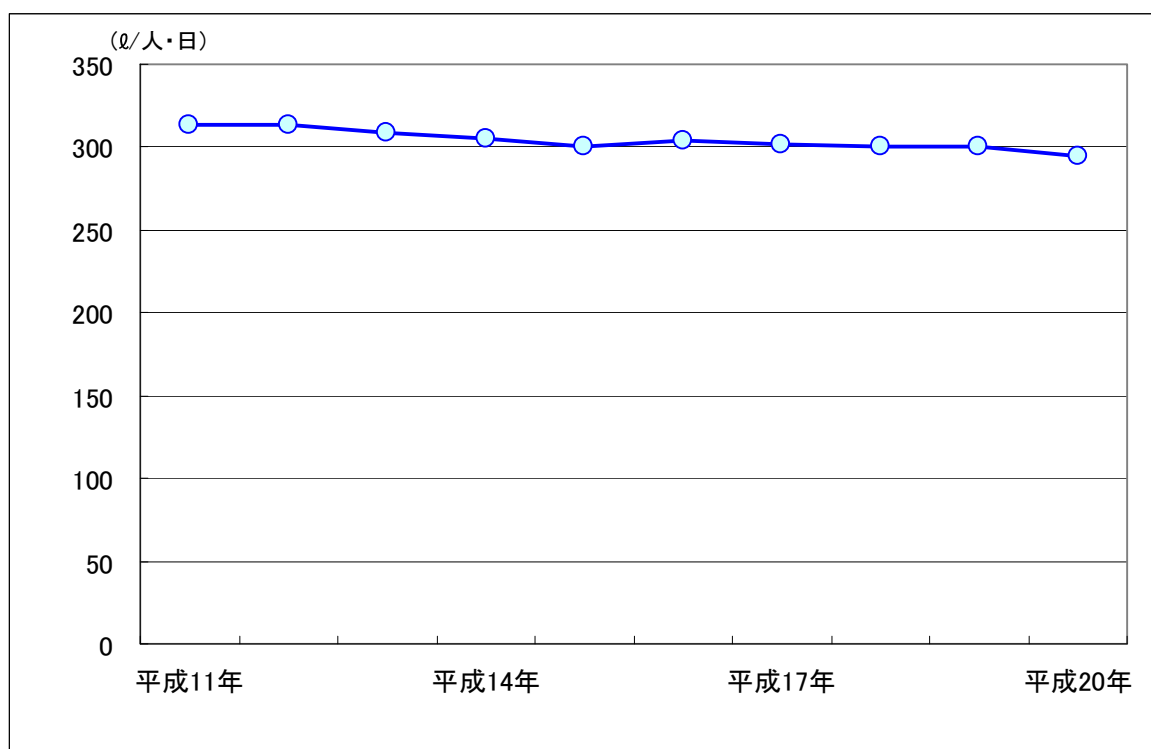


図 3.17 汚水量原単位の推移

表 3.18 汚水量原単位採用値（日平均）

単位：ℓ/人・日

項目	基準年度	中間目標年度	目標年度
	平成 20 年度	平成 32 年度	平成 37 年度
生活汚水量原単位	260	260	260
営業汚水量原単位	40	40	40
計	300	300	300